

令和3年度 第30回全国女性建築士連絡協議会(福岡)
「未来へつなぐ居住環境づくり」

◆ 基調講演

建築空間を支える木の文化

こびき とうりょう

木挽棟梁のモノサシ

講師.. 現代の木挽棟梁 杉岡 世邦 氏

有限会社 杉岡製材所 代表取締役

◆ 日時 2021年 9月25日・土曜日 受付 14時20分〜 講演 14時30分〜 16時00分

◆ 会場 オンライン (Zoom) ・アクロス福岡





「未来へつなぐ居住環境づくり」

◆開催主旨

令和3年度 第30回全国女性建築士連絡協議会（福岡）では、近年、日本人の生活習慣の変化により地域の環境に即した伝統的な住まいに暮らす人が減少していることから、木材等の自然素材を活かした建築空間や要素を改めて見直し、美しい日本の住まいのあり様を次の世代に引き継ぐことが重要であると考え、テーマを『未来へつなぐ居住環境づくり』～建築空間を支える木の文化 木挽棟梁のモノサシ～といたしました。

基調講演では、杉の文化の研究と情報発信を行い、現代の木挽棟梁として活躍の有限会社杉岡製材所代表取締役 杉岡 世邦氏にご講演頂きます。

◆基調講演者の紹介

～現代の木挽棟梁～

杉岡 世邦 氏
すぎおか としくに



有限会社杉岡製材所 代表取締役

プロフィール

1969年 福岡県朝倉市生まれ、長崎大学 経済学部経営学科卒
1997年 印刷業界営業を経て、家業の製材業・林業を継ぐ
2017年 九州大学大学院芸術工学研究院博士課程修了

2016年 九州大学大学院人間環境学研究院 非常勤講師
2014年～ 福岡大学経済学部 非常勤講師

掲載誌 西日本新聞「木挽棟梁のモノサシ」「住まいのモノサシ」連載
住宅建築 05年9月号巻頭特集

幼少の頃は林業家の祖父に山に連れ出された。中学時代より地元を離れ、大学卒業後印刷業会社に5年勤務。その後28歳で地元に戻り、家業の製材業・林業を継ぐ。

木挽棟梁として、住宅1棟すべての木材を丸太から木取りし提供。自然乾燥を基本としながら、超低温乾燥機による人工乾燥も手がける。

杉の文化の研究や情報発信をしている意欲的な製材所当主。一昨年の北部九州豪雨災害の時は、朝倉市にある山林が被害にあう。

大学院では、板倉作りの研究と普及、開発に取り組み、「SUGITALO」というブランドを立ち上げた。

第1号が鹿児島県霧島市に完成している。



◆日時：令和3年 9月25日（土）

- [受付] 9:30～10:00
- [分科会] 10:00～12:00
- [休憩] 12:00～13:00
- [開会式] 13:00～13:20
- [被災地報告] 13:20～14:20
- [基調講演] 14:30～16:00
- [全体会] 16:00～16:35

◆分科会

- ・第1分科会 1-1：「心地よい和の空間」
1-2：「会員拡大へ向けた取り組み
／楽しむことを忘れない軽やかな女性たち」
- ・第2分科会 2-1：「倅せもついてくる高性能なエコハウス」
2-2：「子どもとまち・建築」
- ・第3分科会 3-1：「被災した古民家を生かしたまちづくり」
3-2：「高齢社会とまちづくり／私のまち 起承転...」
- ・第4分科会 4-1：「森林で自立する村づくりと熊本復興支援」
4-2：「空き家 見えるカルテ」

◆企画・主催・問い合わせ先

公益社団法人 日本建築士会連合会 事務局 TEL:03-3456-2061 FAX 03-3456-2067 E-mail jigyo1@kenchikushikai.or.jp

◆参加申込み

建築士会会員の方は、所属の都道府県建築士会女性委員会宛にお申し込みください。

一般（会員外）の方、学生の方は、お住まいの都道府県建築士会、又は公益社団法人日本建築士連合会宛に7月7日（水）までにFAXまたはメールをお送りください。※分科会は第2希望までお書きください。

◆会場 オンライン（ZOOM）／ アクロス福岡 6階会議室

〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-1-1
地下鉄天神駅(16番出口直結) 徒歩5分



◆参加費(資料代)

◇大会参加費

- ・建築士会会員 1,000円
- ・一般（会員外） 2,000円
- ・学生 無料

お名前 (ふりがな)	MAIL	種別	分科会
			第1希望
()		一般・学生	
ご住所	TEL	参加方法	第2希望
〒 -		Zoom・会場	